



2021年10月22日、ダッカソフトボールリーグ (DSL) 2021-22シーズンが開幕しました！

DSLには本同好会から2チーム (SUNS、KIZUNA) が参加しています。今季のDSLには他にAISDチーム・アメリカ大使館チームなど全部で5チームが参加し、乾季の間 (概ね10月～3月) にリーグ戦およびプレーオフを計10～12戦ほど戦います。

同好会参加者にはSUNSかKIZUNAのどちらかのチームに所属していただきます。現在両チーム約20名ずつの所属となっていますが、どちらのチームに所属するかは参加申請時における両チームの人数・戦力バランスなどに拠って両チーム代表者の話し合いで決めています。所属チームが選択できないことをご了承ください。

今シーズンのSUNS代表はペガサス佐伯、副代表は郵船ロジ大友です。
KIZUNAの代表はフルシマ黒瀬、副代表はJICA渡辺(広)です。

なお、同好会全体の事務局は日本工営藤富、補佐はJICA庄子が務めています。

参加希望者は「ソフトボール同好会お問合せ連絡フォーム」を通じて、あるいは事務局補佐 庄子 (akki.51.55@gmail.com) やお近くの同好会員に参加希望をお伝えください。**皆さまのご参加をお待ちしております。**



新規ご参加についての注意：試合会場のAISD、練習会場の日本人学校、どちらも入場にはセキュリティの観点から事前登録が必須となっています。チームへの所属前にまずは見学をしたいという方も歓迎ですので、お気軽にご相談ください。見学の際にも事前登録は必要なので、その際は必要な個人情報提供にもご協力ください。日本人学校は所属や連絡先が必要です。AISDは旅券情報やワクチン接種証明書の提出も必要になります。

なお、DSL日本チーム開幕戦は10/29、日本チーム同士の対戦でした。SUNS 17 - 14 KIZUNAでSUNSが初戦を制しました。